

み〜も通信

meemo quarterly journal

秋号
AUTUMN

2009.10
VOL.18



み〜もくんの 企業訪問



水と緑の森づくりのマスコットキャラクター「みーもくん」が、企業参加の森づくりに取り組む皆さんをたずねました！
行く先々であたたかい声援をいただいた「みーもくん」。
森づくりに取り組む皆さんを応援したい！と決意を新たにしました。

あなたのまちにも
「みーもくん」が
やってくる!?



県民参加の森づくりを進められてる皆さんで森づくりイベント等で「みーもくん」に来てほしいという方、彼に会える方法をお知らせします。
詳しくは県庁林業課までお問い合わせください。



●上の写真は「森を守ろう! 山陰ネットワーク会議」の事務局を訪問した際に撮影。関連記事を最後のページに載せてますのでご覧ください♪

森づくりイベントの
企画立案を
お手伝いします!



「こどもたちに森のことを学んでほしい」と思われてる先生方、「森の中でのレクリエーションを企画してる」という自治会や企業の皆さん、森づくりプロデューサーがサポートいたします!

詳しくは、森づくりサポーターセンターをクリック!

島根県森づくりサポートセンター

検索

<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/saportcenter/>





水と緑の森づくり県民意見交換会を開催しました!

平成17年度からスタートした「水と緑の森づくり税」のこれまでの取り組みと今後のあり方について県民の皆さんのご意見を伺う意見交換会を県内3カ所で開催しました。

東部会場

と き

平成21年7月12日(日) 13:30—15:00

と ころ

松江市 くにびきメッセ 小ホール



溝口知事も出席して、約178名の県民の皆さんの声を聞きました



「もりふれ倶楽部」の事例報告
森林セラピーの活動などについて報告いただきました。
ほか2つの団体からも事例発表していただきました



たくさんの意見をいただきました



会場前に
モデル林のパネルを展示

主な意見

- この事業の知名度は、全県的には、たぶん低いと思う。
- まちの中に伐採木で作ったベンチ等を置き、伝わりやすくしてはどうか。

西部会場

と き

平成21年7月26日(日) 13:30—15:00

と ころ

浜田市 島根県立大学コンベンションホール



外は大雨にもかかわらず、163名の方にお越しいただきました



石州素舞流（大田市）からの活動報告です。(写真左)
地元商工会の木質化や地域と一体となった森づくりの取り組みを報告していただきました。



主な意見

- この水森税は、大きな役割を果たしていると感じている。
- 県民は、概ね協力的ということで、今後県としてどういう方向で考えているのか。

隠岐会場

と き

平成21年7月18日(日) 10:00—11:30

と ころ

隠岐の島町 隠岐島文化会館 集会室



副知事から、隠岐における森林の復興への努力に対し敬意が表されました



116名の方ご参加
ありがとうございます!



森づくりについてのアンケートの様子
Yesは赤紙、NOは白紙を掲げます



主な意見

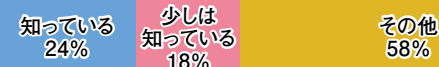
- 戦後密植したものが手つかずになっている。これを何とか間伐しながら育てることに、力を入れて欲しい。

水と緑の森づくり

「県民1000人アンケート」を実施しました!

Q1

水と緑の森づくり税を知っていますか



Q2

水と緑の森づくり税の負担について
どう思いますか



Q3

新たに必要対策は何だと思いますか

松くい虫被害にあった森林の植え替え
638人

子供たちに対する森林教育
622人

雪や風などにより木が折れたり倒れたりした
森林の復旧 452人

竹やぶの伐採・整理
451人

皆さんのご意見を
参考に今後は右のような
対策を考えています。

竹林伐採

ボランティア団体への
2年目以降の活動支援

松くい虫
被害地の再生

学校での
森林教育



LOVE

みんなで森を守ろう

森林を守ろう！山陰ネットワーク会議

山陰両県の県土の7割以上を占める森林が、荒廃している現状や、森を守る大切さを広く県民に知っていただきたいという思いから、平成18年4月に設立されました。

山陰両県のボランティア団体やNPO法人など、熱心に活動に取り組んでいる18団体をメンバーとしてスタートし、事務局を山陰合同銀行が務め、各団体の活動紹介や各種イベントの開催などを通じて、広く情報交換を行ないながらお互いの活動に反映し、活動の輪を広げています。

2009年9月末現在会員数は42団体（島根県21団体、鳥取県21団体）となりました。これまでの活動を『広報活動』『実践活動』に大別して紹介します。



● 広報活動 ●

環境問題を実践している著名人の講演会（脚本家の倉本聰氏、女優の田中律子さん、環境ビジネスイノベーターの見山謙一郎氏）、シンポジウムの開催、「不都合な真実」封切り前上映会、地元新聞に企画特集「みんなで森を守ろう！」を1年間連載、ホームページの開設、会員宛「もりもり情報」の提供などを通して、森を守る大切さを広く県民や全国の皆さんに知っていただく活動を展開しています。



詳しくは
森を守ろう！
山陰ネットワーク会議
ホームページ

<http://www.mori-sanin-net.jp>

■「イベントのご案内」を随時掲載していますので、ボランティア参加の参考になります。

事務局 山陰合同銀行地域振興部 森下・中尾(勝政)
TEL0852-55-1820・1819

● 実践活動 ●

全国規模の大会「全国雑木林会議石見銀山大会」をNPO法人と協力して開催、行政の主催するイベント島根県「森の誕生日祭」・鳥取県「植樹祭」へ毎年参加、約2,300名が参加した「'08年みんなで森を守ろう！統一活動」の実施、会員団体のイベントへ相互参加など、島根県と鳥取県の会員同士の交流が始まり、会員のフィールドに限定されていた活動が、山陰全域へ広がっています。



◀NPO法人やボランティア団体が協力して島根県「森の誕生日祭」に参加



私たちにきれいな空気や水をもたらす森林。でも、もしこの森林が元気でなくなったらどうなるでしょう。ふるさとの森林や自然を守るため、私たちは共通の志をもって結集しています。この活動に賛同していただける、NPO法人やボランティア団体、そして市民の皆様、一緒に森を守りませんか！

毎年春に開催する
総会＆環境講演会。
山陰両県から、
会員、オブザーバー、
一般の方が参加し、
それぞれの思いを
共有しています。

アンケート

「水と緑の森づくり」に関するアンケート実施中！下記発行元かメールアドレスへお送りください。

右記のアンケートに答えていただいた方の中から、期間中抽選で30名様に「み〜もくんグッズ」（み〜もくんモバイルクリナー×1、み〜もくんシール×1）をお送りします！
官製ハガキに右記の質問に対する回答とお名前・ご住所をご記入の上、下記発行へ郵送、またはEメールで送信してください。

●応募期限：平成21年12月31日(木)

●当選発表：景品の発送をもってかえさせていただきます。

※いただいた個人情報は、抽選および発送用ならびに「水と緑の森づくり」の業務用（内部検討）以外には使用せず、適正に管理いたします。なお、過去に当選された方は対象外とさせていただきます。



み〜もくんモバイルクリナー

み〜もくんシール

【質問】該当の番号をお答えください。

- ①この情報誌「み〜も通信」をどこで入手されましたか？
1. 市町村役場 2. 自治会回覧 3. 銀行
4. 図書館 5. スーパー 6. 公民館
7. 博物館・美術館 8. 駅 9. JA
10. 美容院 11. その他（ ）
- ②あなたは「水と緑の森づくり税」について知っていましたか？
1. 知っていた 2. 知らなかった
- ③「森と緑の森づくり税」についてご意見をお聞かせください